

JR浜松町駅の小便小僧に青い羽根等を装着

公益社団法人日本水難救済会では、平成26年7月25日（金）、第三管区海上保安本部救難課、東京海上保安部及び手芸ボランティアグループ「あじさい」の協力により、JR浜松町駅の山手線外回りと京浜東北線南行きが発着する3・4番線ホームに立つ「小便小僧」に日本水難救済会のマスコットキャラクター「きゅうすけクン」をイメージした服、青い羽根、幟旗を装着し、8月25日までの1ヶ月間「青い羽根募金」をPRすることといたしました。

本会では、平成22年から東京都港区で活動する「あじさい」の皆様にご協力いただき、水難救済会仕様の衣装の作成及び装着を依頼しており、今年初めての猛暑日となったJR浜松町駅ホームにおいて、乗降する人々に見守られながら「小便小僧」の衣装を装着しました。衣装は、本会のマスコット・キャラクターとしての定着化を図るため、昨年に続き「きゅうすけクン」をイメージした衣装で、本会と第三管区海上保安本部の幟2本を装着しています。



JR浜松町駅利用の人々も
珍しい「小便小僧」にパチリ



手芸ボランティアグループ「あじさい」の皆様